

(別記様式4)

輸出される食品等に関する確認書

年 月 日
(作成年月日を記載)

〇〇 〇〇 御中

申請者が本確認書を作成する場合は、
証明書の申請先（地方農政局等）宛に、
申請者の取引先（生産者・製造者）が本
確認書を作成する場合は、申請者宛にし
てください。

住所〇〇県△△市□□町 1-2-1
名称〇〇〇株式会社

担当者部署名：△△部□□課

担当者氏名：〇〇 〇〇

連絡先：000-010-0200

海外向けに輸出される食品等に関する証明書の申請にあたり、下記の事項が事実と相違ないことを確認しました。

「総重量」又は「正味重量」
のいずれかを記載ください。

記

(以下の事項のうち必要な項目について、以下のとおり記述する。)

商品名：特製〇〇うどん

確認項目		確認事項	
1	数量、重量、包装形態	1箱:200g×60袋、15箱、180kg(総重量)、 段ボール	
2	生産 ・加工施設	名称	〇〇社〇〇工場
		都道府県・国名	□□県
		所在地	△△市〇〇町 1-2-1
		製造所固有記号	* * * * *
3	原料	名称	小麦粉
		産地	〇〇県
		使用割合	●●%
4	生産・加工年月日	□□□□年□□月□□日	
5	製造ロット番号	No. * * * - * *	
6	流通ルート	製品	〇〇社〇〇工場(□□県)→<陸路>→□□港 (□□県)→<海路>→△△港(△△国)
		原料	〇〇工場(〇〇県)→<陸路>→〇〇社〇〇工 場(□□県)
7	品種等	品種	

		ほ場（所在地）	
		収穫期（年産）	
8	漁獲水域	採捕漁区	
		F A O採捕漁区 の海区番号及び 海区名	

申請者の取引先（生産者・製造者）が本確認書を作成する場合、別表の記載は不要です。

製造所固有記号は、現品に表示がある場合に記載し、表示がない場合は「N/A」と記載するものとする。

原本については、証明書の発行日より一年間、申請者が保管するものとする。

別表 作成に当たっての確認先等（申請者が自ら確認書を作成した場合に限り記載）

項目	内 容		
	1～3, 5	4, 6のうち原料	6のうち製品
確認先（事業者名、担当者名、電話番号等の連絡先、商品ラベル等）	商品ラベル	農林製菓（株） 〇〇（姓のみで可）、TEL：XXXX- XX-XXXX	農水商事（仕入先）〇 〇（姓のみで可）、 TEL：XX-XXXX-XXXX
確認方法（電話、メール、WEBサイト閲覧、現物確認等）	現物確認	電話	電話
確認した日付	〇年〇月〇日	〇年〇月〇日	〇年〇月〇日

※ 申請者が自ら本確認書を作成する場合には、生産者・製造者に確認して作成することとする。項目の内容欄に上記表の確認事項の番号を記載し、確認先、確認方法及び確認した日付の内容欄には確認先及び確認方法の詳細並びに確認した日付を記載するものとする。また、確認した項目によって確認先、確認方法又は確認した日付が異なる場合は、列を分けて記載するものとする。なお、記載された内容については、必要に応じて地方農政局等職員が直接確認する。

以上